

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（泊3号炉）
（448）
2. 日時：令和5年2月7日 16時00分～17時10分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、宮本上席安全審査官、片桐主任安全審査官、
秋本安全審査官、大塚安全審査官※、小野安全審査官、
上田審査チーム員、長江技術参与

北海道電力株式会社：

原子力事業統括部 原子力安全推進グループリーダー、他5名

原子力事業統括部 原子力安全推進グループ（担当課長）※、他10名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応について」（令和4年3月9日 第70回原子力規制委員会配付資料）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への基準適合について 第十六条（燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設）（審査会合における指摘事項回答）
- （2）泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（設計基準対象施設等）第16条 燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設（DB16 r. 4. 0）
- （3）泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（設計基準対象施設等）比較表 第16条 燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設（DB16-9 r. 4. 0）
- （4）泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト（第16条 燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設）
- （5）泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト 第16条 燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	規制庁の植田でそれでは時間になりましたので、ヒアリングは始めていききたいと思います。本日は泊発電所 3 号炉の
0:00:09	設置変更許可についてで、
0:00:13	16 条の S F P の資料の説明になりますそれでは、よろしくお願ひします。
0:00:23	はい。北海道電力芝田ですそれでは 16 条を審査会合を
0:00:28	における指摘事項回答野田の方から説明させていただきます。
0:00:33	はい。北海道電力の名和です。よろしくお願ひいたします資料 5-1、パワーポイントの資料になりますこちら、表紙 1 枚めくっていただきまして
0:00:43	2 枚目右上の 1 ページ目から、紙前回 1 月 24 日審査会合指摘事項に対する回答ということで記載してございます。
0:00:53	指摘事項の方はちょっと割愛させていただきました黄色ハッチング回答の内容ですけれども、建屋内装材が仮に落下した時の落下エネルギーについて自己に示すということで、
0:01:06	先にすみません、その次のページ、2 ページ、右上 2 ページの方簡単に説明させていただきます。
0:01:12	前回ヒアリングでも、城層、燃料取扱棟の上層部がどこまでかわかりにくいというご指摘もございまして、こちらの方に改めて
0:01:25	燃料取扱棟の横から見た図、横から見た図と、駄目変えて見た図を掲載しましてそのうちの
0:01:35	ちょっと見にくいですがけれども真ん中、P P の 47.6 メーター以上の部分、こちらの方が上層部であることを改めてちょっと色つけて記載してございます。
0:01:46	こちらの上層部を構成する壁の多面概略図というものを、その下の方、掲載しております、この中で
0:01:56	黄色くハッチングしたグラスルートケイ酸カルシウム板、こちらの方が建屋内装材に該当しますということで記載してございます。
0:02:04	資料の右側いきまして上の方、写真の方にも、こちらの方まとめ資料にありました写真に少し色をつけまして、ちょっと城蘇武とか蘇武、わかるような、特異、
0:02:15	1 位、上層部に色をつけたという状態でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:19	で、こちらの建屋内装材の落下エネルギーについてですけれども、建屋内装材、ケイ酸カルシウム板と、グラスウールで構成されてございます。
0:02:28	今朝カルシウム板の方は、板井1枚1枚のサイズというものがはっきりしておりましてこちらの記載している通り、あとグラフの方も密度の方は、
0:02:38	もう水炉と熱田の方は変わっておりましてこちらの数値ということになってございます。
0:02:46	仮にですけれどもこの建屋内装材が落下した場合であっても、このケイ酸カルシウム板の方1枚1枚、上層部ので、
0:02:58	交通代ですね鋼材ですねこちらの方にピースで留めてありますけれども、こちらの縦と板と板は接合して、
0:03:07	おりませんで板1枚ずつ鋼材と接続をしているような形になっております。
0:03:13	会議、地震等によってこの計算から主盤自体が生まれたり、そういう形で接合部が外れて落下すること。
0:03:24	想定されますけれども η が2万以上、いっぺんに1度に一体として落ちるようなことはちょっと考えにくいだろうと。ただ、このカルシウム板の裏側にグラスウールありますので、g r a s sする
0:03:38	につきましては
0:03:41	井坂石村と一体として落ちる可能性があると考えまして落下、重量というものを想定してございます。
0:03:48	このケイ酸カルシウム板1枚と枕スール合わせまして、10としては12kgということになってございます。
0:03:56	で、12kgであるんですけどもこちら保守的に100キロというところで、丸めましてこちらの方で落下エネルギーの方を出したところ
0:04:09	集合体の気中だった試験時の落下エネルギーを下回ることを確認したというところで、建屋内装材については落下影響はないという評価になってございます。
0:04:21	はい。すいません。こちらの方が、建屋内装材の落下エネルギーについてということございまして、ちょっと1枚戻っていただきまして
0:04:30	上の矢羽根の1行目の後半以降ですね、先行プラントと同様に、内装材は、気中落下試験時の集合体の落下エネルギーより小さく、使用済み燃料ピット機能を損なう恐れがないことを確認しましたと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:47	こちらの内容についてはまとめ資料の補足資料の方にも追記してございます。
0:04:53	二つ目の矢羽根でございますけれども1月24日に示したまとめ資料の方ではこの建屋内装材というものが
0:05:03	評価対象であるということが読み取れないような資料になってたというところでこちらの方修正してございます。
0:05:11	その修正がこちらの3ページ目、右上3ページ目4ページ目になってございますけれども、3ページ目は中済み燃料ピット周辺の設備の抽出の部分でございまして、こちらの方に建屋内装材と、
0:05:26	いう項目をちょっと追加させていただきました。
0:05:30	併せて
0:05:32	すいません、修正前の表の1番目ですね、燃料取扱棟の天井梁柱、壁等としておりましたが、この棟が内装材でしたので、
0:05:42	こちらの方は削除するように、すいませんこの資料上は見えないんですけどまとめ資料側修正してございます。
0:05:49	最後4ページ目いきまして、こちら、
0:05:54	石津ビルピットへの落下を検討すべき重量物の抽出結果というところで、②で落下エネルギーにて、
0:06:02	検討不要となる設備というところを示してございました。こちらの方にも、建屋内装材につきましては、落下エネルギーで検討不要とする設備ということでこちらの方に追加したような形になってございます。
0:06:17	はい。方ではございますが審査会合の指摘事項に対する回答資料として説明させていただきました。以上になります。
0:06:25	はい。規制庁江田です。そうしましたら質疑に移りたいと思います。ちょっと私から1点だけなんですけれども、
0:06:33	パフォ2ページの、
0:06:39	重量、
0:06:41	プロツールの重量4キロで、ケイ酸カルシウム版が、1枚の板で合わせて一緒に応じて12kgってことなんですけど、この下の行にある、
0:06:53	保守的に考えても100キロを超えないってこの100100kgっていう、
0:06:59	数字って何か、どう、どういう。
0:07:03	ものなんですかね。どうして100kgっていうのが、
0:07:08	そのは出てきたのかなっていうのを教えていただけますか。
0:07:13	はい100kgですけども

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:16	セイコーさんに合わせたというところが実態ではございますけれども建屋内装材、一体グラスウールケイ酸カルシウム板も接合してるわけではないので、一体で落ちることはほとんどないとは考えておるんですけれども、そこ、
0:07:31	建屋内装材自体は確かにあの地震で、はぐらかし得るものですので、そこをまとめて、丸ビルで100キロにしたというような、ちょっと考え方になってございます。
0:07:44	はい。規制庁江田です。伊方とか先行で、その100キロ。
0:07:51	12キロが100キロより軽いから100キロを超えていないので、
0:07:55	というふうを書いてあったってことなので、
0:07:59	はい施工さんは建屋内装材として100キロという想定をされていたというところがございますまとめ資料にはそれ以上記載はないんですけれども
0:08:10	センコーさんに確認したところ、確かに
0:08:12	それこそ建屋内装材はg r a s s ツールとあと消せ、東静戸澤計算カルシウム板ではなくて石渡入野セメントずだということでした厚さは同じく0.6センチ程度の間ということでした
0:08:28	同じように軽いものということですので、
0:08:33	ちょっとここまで落下、1枚幾らという想定はしてなかったんですけども、落下を考えたときでも、100キロを超えることは絶対ないだろうということですので、そういう想定をされたと。
0:08:45	いうところでしたので、ちょっと同じような考え方で持ってきたというところがございます。
0:08:52	わかりました。いや、何かそうすると、
0:08:56	センコーが言ってる100kgっていうのとちょっと時意味合いが違う気がする。
0:09:02	気はするんですけれども
0:09:05	わかりました。私からは以上です。
0:09:12	規制庁の小野です。これちょっとわかりやすいの観点で可能だったらいいんですけど。
0:09:18	この上の図のところに、
0:09:31	ピットの底部で評価してて、そっからの高さとかって入れることって可能ですか、ピットの。
0:09:38	底部の高さってあれなんですけどマスキング情報でしたっけ。
0:09:42	数値。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:45	はい。ちょっと出金が入ってたと思いますのでちょっと確認して、
0:09:50	はい。
0:09:51	あ、規制庁です。ちょっと。
0:09:53	あの中で相談したいと思います。
0:11:13	規制庁ですちょっとそのマスキング情報との関係とかも見て、
0:11:18	検討していただけたらと思います。あとすいません、もう1点ちょっと。
0:11:22	基本的なところで教えていただきたいんですけども、下の、左下の2ページのところの図、柱があって、
0:11:31	計算カルシウムがあってグラスウールがあって、
0:11:37	交番とかがあるんですけども、これあれなんですかね地溝の柱と交番とか、ボルトで接合してるんですか。
0:11:48	この洞口と項番の接合につきましては溶接またはV2 となっておりますけれどもすいません。本店さん不足あったら、ちょっとお願いできるでしょうか。
0:12:08	あ、北海道電力本店の村松です。すいませんちょっと質問が聞こえにくかったんですけども、柱の部分と、動物の接続についてでよろしかったでしょうか。
0:12:24	規制庁ですはい。どういうふうに接合してるのか、すいませんちょっとわからなかったので教えていただければと思います。
0:12:31	北海道電力本店村松です。この図が概略図ですんでちょっとその辺、しっかり書いてないところあるんですが柱と胴部人については、
0:12:42	ですねお互いが受けるものがあるってそこをボルトで接合してるような、止め方になっていますまた洞口と、
0:12:52	外側の後半については、ビスでとめているというような状況になります。以上です。
0:13:04	規制庁の少々お待ちください。
0:14:41	あ、規制庁ですちょっと理解でききました
0:14:46	いや、要は板は1枚単位で計算するっていうのがあってその1枚の範囲がどこなのかなっていうのがわかってちょっとその構造がすごい、どこで動物とか、
0:14:57	項番が固定されていて、そのグラスウールとか計算カルシウムが、
0:15:03	1枚がどういう構造になってどこどこからどこがこう落ちるように計算してる、わかるのかっていうのが少しもう少しわかればいいかなと思っ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ただけなので、可能でしたら、対応でき、していただけたらと思います。
0:15:20	規制庁宮尾ですけど。要はね、
0:15:24	これ一番広いところで言うと、19Bと18Cの間が一番多分11メートルで広いんだけど、
0:15:32	これどうついでるか、この絵でしか見えないんだけど、これはおそらく、
0:15:39	A T Pだけで見ると8メートル掛ける11メートルかな、これでいうと、
0:15:44	ここで言っている板野裁断先方と91×182だから、
0:15:50	大体縦が2メートルでいうと四つか五つになってて、
0:15:57	要は、
0:16:02	阪井が90、ちょっとどっちを182どっちを91にしてるかわかんないんだけど、
0:16:07	そうすると
0:16:09	柱と柱の間が10分割とか8分割とか4分割とかに多分なってるはずなんで、その中の、例えば一番最初の単位が91×182。
0:16:23	ていうのを見てるっていう、そういうそういうことですよ。はい。
0:16:27	だからここで言っている、例えばこの写真で出てる柱のところにあるんだけどブレスの外側に筋みたいなのが123四つぐらいあるんだけど、
0:16:38	多分これが板と板の間の筋がついてて、
0:16:41	多分内装材同士かな。
0:16:44	もう境目を指してるのかもしれないんだけど、ここはちょっとよくわかんないんだけど、
0:16:48	もうそういうふうに見えるんだけど、
0:16:51	だからここは何分割なんてかちょっとよくわかんないんだけど、その上で今言われてるのが一番小さい最小単位が91×182で計算してますそういうことですよ。
0:17:01	L電力の野田ですケイ酸カルシウム板の使用自体が、この91×182センチという仕様の板使ってましてこれを必要な、面積に必要な分だけこの板を
0:17:14	貼りつけていると。で、最初寸法の合わないところは逆にこれよりも少し切ったりしていたのサイズを合わせて張り付いてるというような形になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:25	わかりました。それで、極端に言えばこのウォレスの外側についてんだよね多分これね、図が、よく見るとブレスが内側に入ってるから、
0:17:36	結構内側に入ってるんだよね、多分構造的に言うとな。
0:17:40	その部分はある程度ちょっと触れられてないんだけど、
0:17:43	確か多いところは、そういうのがあるので、落ちてこないとか何とかかって言ってんだけど、
0:17:51	泊としてはさすがにこのブレスの隙間が結構大きいので、そこは言えないので、落ちるとしたら多分このサイズっていうそういう説明されてるというそういうことですよ。
0:18:02	ホテル黒田ですご認識の通りです、もう1点ですね
0:18:08	この写真は乗っけられてないんですけども
0:18:15	何ていうかこの写真の、
0:18:17	手前側、こちら側の、
0:18:20	部分なんです、ここブレスが入ってないような、
0:18:25	壁になってまして、こちらは本当にある間隔で、柱ではなくて少し、ちっちゃい柱は入ってるんですけどもB o o r eっすが入ってないような形にはなっております。ですのでその部分から
0:18:39	落ちる可能性もあると考えてございます。
0:18:42	こちらの方をちょっと現地調査で見ていただき、
0:18:46	切る形かなと考えております。
0:18:49	はい。
0:18:50	わかりました。ちょっとそういう要は、最小単位がそこだっというの
0:18:57	が、 何となく書かれてないかなと思っていた1枚あたりってのがポンと出てきてるのでこの板1枚っていうの意図がちょっとわかりにくいので、別に文章は立つ必要ないんだけど、
0:19:10	で示せばそれでわかりやすいかなって気がします文章で書くと余計ややこしくなっちゃうので、
0:19:17	そういうのがわかればいいかなと思います。はい。私は以上です。
0:19:37	規制庁の天田です。
0:19:40	介護の指摘事項として根拠資料をお示しということで野瀬線コードの記載を踏まえて、
0:19:48	示していただいているとは思いますが、
0:19:52	それで、その上であれですかね費、今回、
0:19:57	補足説明資料13というのを新たにつけましたと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:01	比較表の16-149ページですか。
0:20:05	それと同じことがパーフォの2ページに書いてあると思うんですけど、
0:20:11	一応ちょっと確認なんですけど、
0:20:15	あれですか、先ほど口頭での説明では、
0:20:23	今井一体として落下するのは考えにくいということであったんですけど、金家っていうんですかね、12キロに対して100キロと保守的な評価を、
0:20:35	されてるのは、わかるんですけど、
0:20:38	何かあれですか、
0:20:42	根拠っていうのはあるんでしょう。
0:20:46	いうのを、
0:20:47	ご説明いただけますか。
0:20:50	はい。今ちょっと記載してる通りにはなるんですが板投資を接合しているわけではないといった、1枚ずつそれぞれが壁の鋼材であるとかそういうところに固定してますんで、
0:21:03	円が割れて落ちるとしても割れた部分の1枚から落ちていくと、仮に同時に言われる可能性もありますけれども板通し接合しているわけではありませんので、落下重量として、それぞれ、
0:21:19	分かれて落ちるであろうというふうに考えてございます。
0:21:27	規制庁の天野です。ちょっとそのな、同じ内装材の状況になるのかわかりませんが、これ、
0:21:34	おそらく想定してるのはこの地震により接合部が外れて書いてあるので、
0:21:40	しかも想定するのは基準地震動ということですよねと。
0:21:45	内装材。その日震災時の
0:21:51	内藤材の落下とかは割と
0:21:54	よく一般的に、
0:21:57	何て言うんすかね。
0:22:00	むしろ、
0:22:02	複数枚が同時に落下してるようなものが、
0:22:06	よく見てとれるんですけど、
0:22:10	あれですか
0:22:12	そういうものと違う。
0:22:15	外れると池間飯田っていうのは、何を根拠に接合していないっていうのはそれは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:24	そういう古藤なんですけど。
0:22:27	それがうまく仮に2 なんですか。
0:22:31	何枚か落下しても、
0:22:33	保守的な評価
0:22:35	になっていて、というような説明ならまだわかるんですけども、
0:22:42	明らかにその2 枚で、
0:22:45	2 枚以上で、一体として落下する。
0:22:47	可能性はないと、五つ12 キロに対して、非常に保守的な100 キロって なってるので、
0:22:53	ちょっと、
0:22:54	ちょっと説明の趣旨がよくわからないところがあるんですけども。
0:23:08	はい。北海道電力の野田です。
0:23:11	確かに
0:23:13	使用済み燃料ピットへの落下エネルギーによる影響としては、いたしま しては
0:23:21	当庫の落下エネルギー、この39.3 という3 キロジュールという燃料集 合体の落下エネルギーというのは本当にそれだけ重い、数百キロの物体 が
0:23:34	落ちたときのエネルギーとして評価しております。
0:23:39	確かに建屋内装材
0:23:42	数枚、一気にはがれて、接合が外れて落ちるという可能性、ゼロではな いとは考えてございますけれども、
0:23:55	何て言うんですかね落下して下のピット側に与えるエネルギーとしてそ の複数枚の重量が、
0:24:07	1ヶ所にちゃんと落下エネルギー39.3、落エネルギーとしてその2 倍分 のエネルギーを与えるような落ち方はちょっと考えにくいというところ でちょっと今、こういうような記載をさせていただいてると。
0:24:23	いうところでございます。
0:24:27	規制庁の天野ですそれは何かあれなんですかちょっとものがちょっとよ くわからないんですけど。
0:24:38	今あれですよ。当然、地震で簡単に落下しないようなことには、
0:24:46	出ると言うんですけど、そうは言っても基準地震動のような大きい地震 で、S s に対して、
0:24:53	落下防止を設計してるわけではないので、
0:24:56	それで落下した場合の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:00	衛藤対応っていうんですか。
0:25:03	は、
0:25:07	何かあれですか。
0:25:08	どういうはず外れか、綺麗に本当に1枚ずつ、
0:25:14	落下する。
0:25:16	ということなのか、そうすると1枚単位で落下した、それぞれ落下したもののそのタイミングっていうのは、
0:25:23	綺麗に1枚ずつ、
0:25:25	落ちるんですかとかっていうのが、ちょっと。
0:25:29	どういう想定をされてるのか。
0:25:33	ちょっとこれ、これだとよくわからないっていうことなんです。
0:25:37	はい。北海道電力芝田で実際は壊れずに1枚物が綺麗に剥がれ落ちるっていうふうな、
0:25:46	拘束されてることを考えると割れたりっていうふうなこともあるかと思うんですけど終わることに担保を取るっていうことが、逆に必ず割れるかっていうふうに言われるともう絶対言われない1枚。
0:25:58	評価しておけば十分保守的ではないかっていうふうな考えと、先ほどから野田がちょっと申してた
0:26:07	板と板が接合してないんで、落ちる時はバラバラだろうっていうふうなところで最大限大きな1枚を買うと想定したというふうなところでござい。
0:26:21	規制庁の天田です。何となくおっしゃってることはわかりました要はあれですか、ライナーの。
0:26:28	健全性に与えるその荷重のかかり方として、
0:26:33	最大1枚の落下のエネルギー、
0:26:37	を見ておけば、仮にずれて落下したとしても、
0:26:45	1枚の流量を見ておけば最大で、
0:26:49	しかもそれは、かなり保守性を持った、
0:26:54	評価をしているっていうようなそ、そういう趣旨っていうことですかね。
0:27:00	はい、おっしゃる通りです。
0:27:03	はい。規制庁野村ですわかりました。
0:27:09	すみません、別のコメント回答じゃない、コメント回答じゃないところもいいんですけど。
0:27:20	あ、はい。私から以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:26	藤原子力成長によってそれであとちょっと私今気になったのは2ページの上で、
0:27:33	SFPの柱の黄きわの位置って、
0:27:38	18じゃないですよ多分ね。
0:27:41	微減、ADAかなこれ、
0:27:44	18Cじゃないかなと思うんだけど、違いましたっけ。
0:27:53	18まで。
0:27:55	SAPのきわは来てるこれちょっと図を見るとちょっと私もよくわかんなかったんだけど、
0:28:01	検査ピットとかそういうの含めた位置が18、
0:28:05	いいんじゃないかなと思うんだけど、
0:28:12	そうそうじゃない、ここまでが、燃料ピットの位置だったらそれでいいと思うんだけど、
0:28:18	ちょっとこれはSAPの落下なので、そうするとSFPの位置が明確になっておかないと、
0:28:25	駄目なんだけど今、たまたま今見てたらですね、
0:28:32	そうじゃないかなと1柱が1本2本3本4本目三本目までがSAPのような気がしていて、
0:28:40	そうすると、
0:28:42	どこなんですかっていう。
0:28:48	自分所からよろしいでしょうか。はいどうぞ、丹です。
0:28:52	SP1なのですが、18A格なく近いところになります。
0:28:58	ただ18の、或いは
0:29:02	上層部ですね、これも若干SAPの施設の方にかかるっていうのは、
0:29:07	うちです。
0:29:09	以上です。
0:29:10	はい。そういうことか。すみませんわかった五名か総務の方に低い方がこれSFP。
0:29:17	そういうことで、米逆に見ててすみませんそうそういうことね。
0:29:22	この図等だからこの資料に出てくる図とは全く逆になってて、
0:29:27	16、16、16B17日、
0:29:32	だから123123はそうだね。はいはいわかりました。だから、
0:29:37	これね議論してるので、よく考えて欲しいんだけど、そうすると、
0:29:42	議論すべきブレスの位置っていうか、柱の位置っていうのはどこなんですかっていうのは、この一番端だけなんだよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:51	はっきり言って。
0:29:54	そこを明確にしとかないと、私はてっきり逆だと思ってたから今、SAPがこっちにあると思ってみんなこっちに見てると思ったんだけど今言われてみると、
0:30:03	SAPの上層部がかかっているのはこのぎりぎりのところだけなんだよ、多分ねこれね。
0:30:09	そうすると、確実に対象にしなきゃいけないのは、
0:30:14	18Cと18の間だけなんだよね。
0:30:19	そうするとこの図って結構正確ですかという話になっちゃうので、
0:30:23	ちょっとよくそこは、
0:30:26	図の示し方を考えた方がいいかもしれない。
0:30:29	はい。
0:30:30	はい。いいですかね。こっちから根本的な話でちょっとだけ私も勘違いして申し訳なかったんだけど、SFPの記載がないのでそう意味わかるようになってないんだから、考えてると思う。結局、
0:30:42	あのね、これ、よく考えなきゃいけないんだけど、何を対象にしていますかっていうとSFPへの重量物落下なので、
0:30:51	燃料等に対応のうち、屋根が壊れる壊れないと話をしてるわけじゃなくて、そうすると、基本的に下層部のところは全く問題ないわけですよ。
0:31:01	常盤にかかっている18のところなんだけどこれがぎりぎりうちにかかっていると。
0:31:07	なので必要なのは1616Cの間の、このブレスの
0:31:12	ところと上の1っていうところになるので、そこそういうのを明確にしとかないと、
0:31:18	ちょっと
0:31:19	皆さんの注目が逆の方に行っちゃうので、図がこれまるっきり逆に、
0:31:25	資料の図と全く逆になってるので、そこはよく
0:31:30	整理しておいてくださいですか。
0:31:34	電力の方は承知しました。
0:31:37	あと、このN-S方向書かれてるんだけど、
0:31:41	これは
0:31:44	どっちもですか、どっちもというのは、上層部の、
0:31:48	方がわからないんだけど右側左側の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:52	横方向じゃなくて縦横方向は両方このプレスが入ってない形なんですよね。
0:31:59	はい。北海道電力の和田ですこちら、今、NS方向で示しては18A側のA棟、
0:32:06	壁、壁というか、そちらの方、ここになっております。
0:32:11	すいません。
0:32:13	逆方向に11C側はもう、
0:32:17	と同じかどうかすいません本店さん、わかるじゃない。
0:32:24	要はねこれ示す時に、このNS方向を今度和気に変えてしまうと、これは明らかに11Cの、
0:32:31	横から見た図に見えちゃうんだけど、そうじゃなくてこっちの図を指してんだよねっていうぞ。
0:32:37	だからそういう話し方をちゃんとしとかないと、
0:32:41	だから今、多分一番問題になってくるのはこの事故方向って言い方がいいのかわかんないんだけど、その
0:32:48	ここのNS方向のところが、プレスが入ってないので、直接落ちる可能性があるんだけど、これがだから先ほど天野から指摘されたように、
0:32:57	これの落ち方って本当にこの表現と合ってますかと。
0:33:01	いう話になると思うので、
0:33:04	これを見る限りは確かにその本紀本当ぎりぎりだね。だからかかっているかかってないかぐらいのところなので、
0:33:13	しっかり、その辺を説明した方がいいかもしれないその説明が全くなくてそれだけの話になってるので、
0:33:23	ちょっとそこはよく確認した方がいいかもしれない。はい。いいですかね。
0:33:32	規制庁のちょっと追加で1個なんですけれども、このエネルギーの評価のところでも今形状とか重量に保守性を振ってますって書いてるんですけども、これ高さにも多分、
0:33:44	保守性振ってるとかっていうのを説明した方がいいのかなと思っていて、
0:33:47	ひょう他の評価だとあれですよこの場合だったら、ケイ酸カルシウム板の一番方の落下位置からこう落として評価してるんだけどもそれぞれも何も考えずに、
0:33:59	一番高い天井のところから評価していてさらに高さにも保守性振ってますとか、そういう説明もしてもいいのかなと思ったので、少しその、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:08	形状以外にも少し保守性降ってるところはどうなのかっていうところを説明しておく、わかりやすくなるのかなと思いました。以上です。
0:34:19	はい、北海道電力野田ですありがとうございます承知しました。
0:34:25	規制庁の天田です。すいませんその名内装材のちょっと一度確認を、ちょっともう一度知っておきたいんですけどまとめ資料でいく等、
0:34:34	別添1の、
0:34:39	別添1の、69ページに
0:34:43	誤植っていうんですか、あって、
0:34:47	このうち黄色でハッチングしてる4ヶ所、
0:34:50	が内装材と、黄色の
0:34:55	トラックアクセスエリアと、グリーンのピット周辺エリアと、
0:35:01	水色、異物混入防止用フェンスなエリアと、
0:35:06	赤のピットのエリアで、それぞれ、
0:35:09	72ページから73ページで、
0:35:13	4ヶ所の落下エネルギーで、100kg以下ですと、
0:35:18	34.4キロジュール以下ですっていうのが示されてるんですけどこのうち、
0:35:23	今回のあれですか、
0:35:26	学会でパワポで説明されている、ライナーの
0:35:33	健全性というか、機能への影響。
0:35:35	ていうのに関係するものを、ちょっとあの図なりでもう1回、
0:35:41	ちょっとここ、
0:35:42	説明していただけますか。
0:35:46	北海道電力の浦でございますこちらのエリア分けですけれども、この16一別紙1-70になってございます。
0:35:58	と、スキーム。
0:36:03	説明いただく。
0:36:07	キング箇所ですねちょっとマイクを切りますは、規制庁江田ですしたらじゃあ、大塚さんお願いします。
0:36:20	はい。規制庁大塚です。大体出たんですけど、
0:36:24	パワーポイントの3ページのところをお願いします。
0:36:32	3ページの右側のところで、
0:36:36	燃料取扱と括弧天井梁柱壁等の等は、
0:36:43	建屋内装材。
0:36:45	を表現してたので、削除したということなんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:49	取った記載でも、真壁っていうふうに書いてあるので、
0:36:54	言葉としてはですね、建屋内装材を読めてしまう。
0:36:59	こともあると思いますし、それとあと、
0:37:02	まとめ資料の中で、
0:37:04	壁の構成要素として、計算改修版とか g r a s s ツール。
0:37:10	を組んでいることが記載されてるところもあるので、
0:37:13	ここは、※か何かをつけていただいて、
0:37:19	建屋内装材は番号注3で整理することが明確になるように、補足を入れて いただいてよろしいでしょうか。
0:37:28	北海道電力の野田です。ご指摘ありがとうございます。確かに、小注釈 つけてあと明確化させていただきます。
0:37:41	あ、規制庁大塚ですよろしくお願ひします。比較表の中でも同じ記載が たくさん出てきてまして、
0:37:48	表の方はですね、そのコメントをつけていただいて、
0:37:52	憶測を入れて欲しいんですけど、文章の方でも、
0:37:56	括弧書き等で建屋内装材除くようなところの記載をつけて、わかるよう にしてください。
0:38:02	私からは以上です。
0:38:05	規制庁江田です。そしたら他に何かありますか。
0:38:11	規制庁アキモトですパフォの2ページの構図、建物内装材は柱や鋼材に 強固に接合されているものではないってところなんですけど、何々 で接合する接合はされてるんですか。
0:38:26	ビスト名で接合してございます。はい。
0:38:34	耐震の確認を取ったものではないという位置付けでございます。
0:38:45	規制庁植田です他に何かありますか。
0:38:49	なければ次行きたいと思います。
0:38:53	比較表とか、まとめ資料なんですけど、これって、説明はされますか。
0:38:59	もしよろしければ前回のコメント、コメントリストの方で前回のコメン トの回答。
0:39:19	はい。江藤。それでは資料5-4ですねこちらの方ですね16分の13 ページの方からが前回12月21日ヒアリングのコメントに対する回答を 記載した部分になってございます。
0:39:35	16分の13ページのNo.59からが対象になります江藤。ちょっと59は記 載の修正だけですのでNo.60ですけれども

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:46	すいませんこちらちょっと1回マイク切らせてちょっと説明させていただきたいと思います。
0:39:52	それではその次、あと、記載、
0:40:01	はい。63番が先ほどパワポのこの図を追加したんですけれどもこちらもちょうと位置とか向きとか修正させていただきたいと思います。
0:40:15	64番がただいまの建屋内装材関係のコメントとしていただいたのが64番65番、あと、
0:40:26	66番までですねこちら建屋内装材の記載です。
0:40:36	等はそうだ。衛藤71番まで飛びましてこちらの方、ちょっと説明させていただきたいと思います。
0:40:50	はい。北海道電力の宮脇です。
0:40:53	塾系に関する記載を充実化するというご指摘だったかと思うんですけれども、こちらメーカーに確認いたしまして、
0:41:03	図面を追加したりですとかあと、衛藤文中の説明も充実化させております。
0:41:14	はい。平日、
0:41:17	維持する等、
0:41:45	修正箇所としては10、比較表の16の129、130。
0:41:51	を修正しておりますして129ページには言葉での説明を追加しております。
0:41:59	あと、16-130ページには図の2.2ですね。
0:42:04	の中に拡大図を追加して、
0:42:08	事故方向の力がどのように、
0:42:11	伝達していくかっていうのを示しております。
0:42:15	はい。衛藤。
0:42:19	項目については、ご説明は以上です。
0:42:24	あ、すみません、北海道電力の数ちょっと補足させていただきますがこの130ページかな。すいません。の図ですけれども女川さん知久家の
0:42:35	両側のつば部というところに、この力がかかってそこが壊れて加えた部分を巻き込んでちょっと、
0:42:45	こういう写真、
0:42:48	次のような、
0:42:49	次のページですかね。
0:42:52	損傷、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:53	大賀起きてしまったというような事象でした。で、泊の使用済み、あ、すいません。燃料取扱棟クレーンですけれども、こちら、図の2ポツ2のところのように、
0:43:05	ちょっと拡大図を記載していますが軸受が、この自動昇進航路軸受というものでこちらの方つば部がなくてですね少しチェック系がスッと傾いてて、この横からの力についてもこの
0:43:19	軸受けの間、この面で受けることができる地区系ということで同じような損傷モードは発生しないということで整理させていただいております。
0:43:30	はい、以上になります。
0:43:41	はい、よろしければ次、
0:43:45	どうぞ。そうですね。最後、ナンバー74番でございますけれども、こちら燃料取扱棟の耐震性に関する記載ということで以前は
0:43:57	基準地震動に対して健全性を確認するという、概要的な記載をしておったんですけれどもこちらの方、基準地震動に対する発生応力及び応答せん断力、
0:44:09	が、終局耐力を超えず、鎮目ディレクターに落下しない設計とすることで、考え方を期す含めて記載を修正したというところがございます。
0:44:22	はい。すいません。ご説明は以上になります。
0:44:25	規制庁植田です。そしたら、来次に移りたいと思いますけれども、何かありますでしょうか。
0:44:40	規制庁深山です
0:44:43	これちょっと私の方の井戸がちょっと全部伝わってるかわかんないんですけど、62の、
0:44:49	記載、燃料取扱棟に記載統一しましたってこれ本当に大丈夫っていうだけの確認なんですけど、他の6条とかだと、場所じゃなくて原子炉建屋っていうので評価してると思うので、
0:45:03	そうすると燃料取扱棟っていうのが出てくるのが多分16条とか、一部の条文だけだと思うので、そういう場合は、例えばそいか燃料取扱棟と呼ぶとか何とかって言って整理しとかないと、
0:45:14	初めに原子炉、
0:45:16	要はこれ原子炉建屋の中の一部を指してるわけだから、そうすると他の6条とか、例えば89条とかだと、燃料取扱と単独ではなくて多分原子炉建屋っていうので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:29	多分整理してると思うので、そうすると16条だけ何か整理してない建屋がポッと出てくるような気がするので、それを踏まえると女川とか、例えば大井とかもそういうふうな整理はしてないと思うので、
0:45:43	そこをよく確認してくださいという意味だったので、多分燃料取扱棟に統一して、つた上本当に問題ないかどうかよく確認しといた方がいいかなと思います。いいですかね。
0:45:54	はい
0:45:56	芝田です前回ちょっとその辺りの東翼汲み取れなかったのですがご指摘の通り原子炉建屋括弧。
0:46:03	F、T
0:46:05	燃料取扱棟と書いてますが燃料取扱棟だけさしたいときは、燃料取扱棟というふうに記載するのが今までの設置許可を含めた表記でしたので、
0:46:16	こちらの方では統一するというので他条文含めて確認しております。
0:46:28	まず、
0:46:30	六条でも燃料取扱棟って出てくるんですか。
0:46:34	じゃなんで出てくるんですしたっけ。
0:46:36	建屋ごとの整理になってると思うんだけど、なんで燃料取扱棟って出てくるんですしたっけってこと。
0:46:43	はい
0:46:50	例えば竜巻とかだったら、建物で内包する建物で、ガイドする場合は建屋を、
0:46:56	建屋で影響度の説明をすると、なので、原子炉建屋の外壁で飛来物が当たって大丈夫なようになっていうところで整理してると思うんだけど、
0:47:07	そこで燃料取扱棟だけ徳田市では説明してないはずなんですよ。
0:47:12	加瀬外部火災だったら、当然
0:47:15	航空機落下とかそういうのはあると思うんで航空機落下の火災とかだったら、
0:47:21	建屋の外壁の温度で評価してると思うんだけどそれを塗り燃料取扱棟っていう説明にしたのか、要は原子炉建屋っていう表現にしたかによってまた話は別だし。
0:47:33	そうすると、燃料取扱棟に統一しましたって言われちゃうと、あの建物で整理してたのと、
0:47:40	その部分って整合とれてるんですかっていうそういう意味です。はい。原子炉建屋全体を指し示したいときは電子炉建屋と表記すべきですし、そのうち、今回、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:51	16条もそうでしたけども原子炉建屋の一部を構成している燃料取扱棟を指し示したいときは、燃料取扱棟と指し示すとで、今まではその燃料取扱棟と指し示したいときも、原子炉建屋、
0:48:06	括弧、燃料取扱棟と表記の揺れがございましたので、その辺りはこう表現を統一するというふうな意図で回答を記載させていただきます。
0:49:21	統一しましたって言われちゃうと、6.1、
0:49:25	その燃料とりあえず16条家大田条文でも、その原子炉建屋括弧、
0:49:32	燃料取扱棟というふうな表記の揺れがあったので表、表現を統一して今のご指摘はその
0:49:38	燃料取り原子炉建屋が
0:49:43	その他の
0:49:46	周辺を鬼頭とCvとあと
0:49:50	原子炉、FH燃料取扱棟から構成されるっていう辺りきちんと整理されている。
0:49:56	だろうねというふうな指摘と取りましたがそのあたり、整理されていて
0:50:02	配置設計のあたりで記載してございますんで、
0:50:07	整理を済んでいるという状況かとか。
0:50:12	例えばなんだけど、16-15日比較表を見てもらうとわかると思うんだけど、
0:50:21	比較表を見てください。大井女川泊を比べたときに、何が違うかっていうと、
0:50:27	例えばなんだけど、新燃料は新燃料は浦新燃料で始まっているんだけど、
0:50:35	糸川原子炉周辺建屋内の新燃料、
0:50:40	女川原子炉建屋原子炉棟内の、
0:50:45	泊は、燃料取扱棟内のでしか書いてないんですよ。
0:50:51	これ本来だったら原子炉建屋、
0:50:54	内脳ゲーム原子炉建屋括弧燃料取扱棟内んなのか。
0:51:01	要は、建屋がを明確にしてない状態で燃料取扱棟だけが単独で出てしまうと、これより前の、
0:51:10	例えば申請書上でそこを整理してるんだったらこの記載はそれでいいのかもしれないんだけど、
0:51:16	そこをちょっとしっかり整理してますかだけなんですよ。
0:51:21	いいですか。はい。
0:51:28	議既存の申請書の8-2に、原子炉建屋は周辺補機棟と格納容器等燃料取扱棟で構成されるというふうなことで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:40	その辺りの構成は明確にしていると思うん
0:51:44	メカニックになっていると考えてございます。
0:51:59	要は、そのためにセンコーとの比較表を作っているんで、
0:52:05	先行の非選考は建屋で整理してるんですよね。
0:52:11	例えば、先ほど繰り返してるけど大岩。
0:52:14	原子炉周辺建屋、
0:52:16	女川原子炉建屋原子炉棟、
0:52:20	燃料取扱棟を単独で使って、整理はできてるんですかってあの建物で整理してるはずなんだけどってうだけなんですけど。
0:53:51	はい、お願いします。はい。私は以上です。大塚さんどうぞ。
0:53:59	規制庁大塚です。
0:54:01	額表。
0:54:04	の方の 149 ページをお願いします。
0:54:16	少々お待ちください。
0:54:19	と、今回先ほどの建屋内装材の件で、
0:54:23	補足を追加していただいたんですけど、
0:54:26	まず、まずですねここだけ見ると、建屋内装材が何なのかがちょっとわからないんで、
0:54:33	燃料取扱棟の上層部の壁を構成する材料であること。
0:54:39	について、ちょっと最初に説明の方追加していただいてよろしいでしょうか。
0:54:45	はい。北海道電力の織田です。ご指摘ありがとうございます承知しました。ストレナ磯田飯野上の取り扱い等上層部にあるという説明を追加させていただきます。
0:54:58	規制庁大塚です。それと先ほども、
0:55:02	話題に出たんですけど、
0:55:05	5 行目のところで板は 1 枚単位で落下するって書いてあるんですけど 1 枚。
0:55:11	1 枚がどこを指すのかが読めないんで、そこもちょっと資料の補足。
0:55:17	していただいてよろしいでしょうか。
0:55:22	はい。北海道電力野田です。拝承しました板、
0:55:26	板の説明をちょっとまず入れてすみません資料修正、工夫したいと思います。はい。以上です。
0:55:37	規制庁大塚です。
0:55:38	続きまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:46	比較表の16-80ページをお願いします。
0:55:55	衛藤。
0:55:57	本郷の先ほど来出たブレースの件なんですけど、前回のヒアリングで、
0:56:02	一応、司法の、
0:56:04	ブレースが入ってる位置を図で示してくださいというふうに、
0:56:07	お願いしたと思いますので、地方のブレースの位置がわかるように、資料のほう追加をお願いします。
0:56:15	パワポの方については、SFPに影響のある部分、
0:56:19	だけでいいと思うんですけど、
0:56:21	一応まとめ資料としては死亡。
0:56:24	ブレースの位置がわかるようにしてください。
0:56:32	はい、北海道電力の野田です。
0:56:35	すいません本店さん、四方の図の
0:56:42	添付ですけれどもよろしいでしょうか。
0:56:50	北海道電力本店の村松です。
0:56:55	ブレースの位置を確認するために、この屋根上層部鉄骨造の壁の面4面の図を付けて欲しいという、
0:57:06	依頼というか案とコメントでしょうか。
0:57:13	規制庁大塚です。おっしゃる通りで、4面のブレースの位置がわかる図を追加してください。
0:57:22	北海道電力村松です。承知しました。そうしましたら
0:57:27	4面ですね、の壁の断面図を示したいと思います。以上です。
0:57:36	規制庁大塚です。私からは以上です。
0:57:43	はい。規制庁江田です。したら他に何かありますか。
0:57:49	宮本ですけど、補足資料説明13これ作ってくれたのは、あれ、いいんですけど
0:57:55	パワーポイント資料、確かにそのいろんなところにちりばめてあるのはわかるんですけど、当然ながらこれパワーポイント資料の、
0:58:03	さすがに34ページ、33ページの4ページはこの中の抽出だからいいんですけど、小西2ページの説明っていうのは当然、補足説明資料13にちゃんとつけてもらわないと。
0:58:14	他にこの図、例えばブレースの図があるからいいっていうわけじゃなくてこれは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:18	会合で説明した内容を漏れなくこっちに明確に説明しとかなきゃ、反映されてなければ我々それ探さなきゃいけないので、そこはそういう努力をお願いしますいいですかね。
0:58:31	北海道にこの率、承知いたしました。
0:58:37	規制庁の尾野です。
0:58:41	今回、回答いただいた74番なんですけれどもすみません16条の比較表じゃない方の別添1-16ですすみません
0:58:51	見せたんですけれども、
0:58:53	この燃料取扱棟の鉄骨部に鉄骨部については、TP33.1より上部のところが書いてあって、
0:59:03	ちょっと記載が正しいのかどうかってところを、
0:59:06	確認して、
0:59:08	いただきたいんですけど、
0:59:11	まとめ資料の16条-別添1-16になります。
0:59:17	指摘事項74番、
0:59:21	の回答なんですけれども、
0:59:24	74番かな。
0:59:26	74はですね。
0:59:30	鉄骨部については、いきなりこの上部の鉄筋コンクリート造の壁って書いてあって、あれですよちょっと
0:59:39	鉄筋コンクリート造の壁が、鉄骨部に該当するのかどうかっていうのはちょっとわからないのと、あと33.1名という上部の鉄筋コンクリート造の壁を全部こう、
0:59:51	モデルに入れてるんじゃないくて、あくまでも下層部の範囲だけしか、これFEMのモデルに入れてなくて、それより上のやつは、何か入れてないのかなと思ったんですけど違いますか。
1:00:09	北海道電力、野田でございます。すいません。えーとですね。
1:00:15	1.1の19ページの、この
1:00:19	断面図で
1:00:22	はい、ご説明したいんですけれどもこれで下層部、
1:00:28	の壁はへの鉄筋コンクリート造になってございまして、33.1メートルより上の
1:00:37	鉄筋コンクリート造の壁という記載になってございます。で、この47.6メートルより上の所、調査部と先ほどから言ってるところが鉄骨造になっておりますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:51	こちらの方も含めてフェームのモデルに含めているというところになってございます。すみません、本店さん補足ありますでしょうか。
1:01:03	はい。北海道電力本店の村松です。今野田副長の方から説明した通りで、文章が確かTP33.1名、上部の鉄筋コンクリート造の壁。
1:01:16	という、入り方をしてるんですけど、その鉄筋コンクリートの壁と、上部の鉄骨造の柱及び梁での
1:01:25	モデル化をしているというような書き方になってますんで、ちょっと唐突感ありますが、このような説明にしておりました。以上です。規制庁にわかりました
1:01:37	すみません。鉄筋コンクリート造の壁ってところで限定してる事によって、
1:01:42	限定ができてるっていうことと、
1:01:44	あと、鉄骨部っていうのはあれなんですかね。柱と梁だけで鉄筋コンクリートの鉄骨部って呼ぶんです。
1:01:57	すみません、本店さんお願いしてよろしいでしょうか。
1:02:02	はい北海道電力本店の村松です。鉄骨部と言っているのは上部、上層部と言っているところの柱は試運柱、梁のところですよ。
1:02:14	下層部のA棟については鉄筋コンクリート造になります。以上です。
1:02:41	そうですねネイル取扱棟の鉄骨部について鉄骨部についてはすみませんちょっと記載見直したいと思います。はい、規制庁なしよろしくお願ひします。
1:02:58	規制庁の間野ですけどまとめ資料のですね別添1の34ページなんですけど、
1:03:12	表6-1で、
1:03:15	内装材13番で追加していただいたということで、衛藤。
1:03:22	ちょっと下前回は強い記載があつて、ちょっと気づかなかつたんですけど、
1:03:29	13とは関係なくですね、その下の※の1があつて、
1:03:34	空調ダクトについてはということで、
1:03:38	基準地震動を用いた耐震評価を行い、必要に応じ補修を行う等の、
1:03:44	何か防止措置を施すとあるんですけど、
1:03:49	ちょっと以前にも同じような指摘があつたと思うんですけど、ちょっとその設計方針として、
1:03:58	との関係で、ちょっと曖昧な扱いかんと思ってるんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:03	必要に応じてなんですとか、あとは何ですかっていうことになるので、
1:04:08	これあれですかね本文で言うと、
1:04:13	おそらく必要なものはと、当然設計方針として基準地震動、
1:04:18	に対して機能を維持するというような方針になってるんじゃないかと思うんですけど、ちょっとこの※の1の記載は、
1:04:25	伊方とかにはなかった記載だと思うので、ちょっと確認を。
1:04:31	さしてください。はい。北海道電力の有井です申し訳ございません。こちら、コメントの73番でいただいたものと同じで
1:04:41	工認の方で波及的影響を評価する対象としてございますのでここの書き方、
1:04:47	申し訳ございませんちょっと確認漏れですけれども必要に応じ補強を行う等という記載につきましてはラップを防止する設計とするというところで書き改めて書かせていただきたいと思います。申し訳ございませんでした。
1:05:00	はい。規制庁の天田ですわかりました。私から以上です。
1:05:10	規制庁上田です。大塚さんほか何かありますか。
1:05:17	特にはないです。はい、じゃあ、全体通して何か双方ありますでしょうか。
1:05:26	じゃ、衛藤これにて本日のヒアリングは終了したいと思います。ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。